

大会注意事項

1. 競技について

- ① 本大会は2026年度日本陸上競技連盟競技規則、並びに本大会申し合わせ事項によって実施する。
- ② 記録は掲示しない。すべて速報サイトで発表する。
- ③ 砲丸投は3回の試技とする。
- ④ 走幅跳は3回の試技とする。
- ⑤ 走高跳は2回の試技とする。
- ⑥ 小学生4×100mRは混合で走順は自由とする。
- ⑦ シューズについて

靴底の最大の厚さは、800m未満のトラック種目は20mm、800m以上の種目は25mmとする。フィールド種目(三段跳びを除く)は20mmとする。

日本陸上競技連盟公式サイト(<https://www.jaaf.or.jp/news/article/13996/>)

- ⑧ 走高跳のバーの上げ方は次の通りとする。

種目	種別	練習	1	2	3	4	5	6	7	8	9	以降
走高跳	男子	1m00	1m10	1m15	1m20	1m25	1m30	1m35	1m40	1m45	1m50	1m50 以降は 3cm
		1m50	1m53	1m56	1m59	1m62	1m65	1m68	1m71	1m74		
		1m75	1m77	1m80								
	女子	1m00	1m10	1m15	1m20	1m25	1m30	1m33	1m36	1m39	1m42	6回目 以降 3cm
		1m30										

2. 練習について

- ① 競技場の外周及び競技場内の競技に支障をきたさない場所において引率者の責任において練習すること。
- ② フィールド競技については、競技開始直前に審判員の指示に従うこと。
- ③ 室内走路の使用を禁止する。

3. 招集について

- ① トラック競技 ●招集所はゲート4に設置する。

(1次コール) 競技者は招集完了時間までに招集所にて受付を済ませ、スタート地点へ移動する。

1500m以上の中・長距離に出場する競技者は腰ナンバーカードを受け取ること。

(最終コール) スタート地点へ競技開始20分前までに集合すること。

(招集所からまとまっでの移動はしない)

- リレー競技に出場するチームは、4人の競技者名および走者順をオーダー用紙に記入し、招集完了時刻1時間前までに招集所の競技者係に提出する。

- ② フィールド競技

- 最終コールのみとし、現地に競技開始40分前までに集合すること。

4. アスリートビブス(ナンバーカード)および腰ナンバーカードについて

- ① 各競技者は、プログラムに記載されたものと同じ番号のアスリートビブス(24cm×20cm)をユニフォームの胸部と背部につける。小学生は胸部に所属名を記載したものをつける。
- ② 跳躍競技に出場する競技者は胸部または背部でもよい。
- ③ 1000m以上の長距離競技に出場する競技者は腰ナンバーカードをパンツの右側後方につける。競技終了後ゴール付近で腰ナンバー回収ボックスに速やかに返却すること。

5. 記録証について

- ① 受付時に必要枚数を受け取る。

6. その他

- ① 応援について、メインスタンドでの集団応援は禁止とする。なお、太鼓や笛等の鳴り物を利用したの応援は一切認めない。
- ② ゴミは原則として所属毎にまとめ持ち帰ること。
- ③ 置き引き、盗難等の発生する恐れがあるので各自持ち物（自転車も含む）および貴重品管理には十分に注意すること。
- ④ テント等設置、待機場所について。競技場内にテントを設置する場合は、芝生スタンドのみとする。雨天走路、更衣室の待機場所としての使用を禁止する。
- ⑤ 競技場1階には競技役員以外の入場を禁止する。
- ⑥ 駐車場は競技役員のみとする。一般の方の駐車場はないので、公共の交通機関を利用すること。(競技場前のロータリーに入り、荷物の積み下ろし等は禁止。)
顧問の先生は、ロータリーにてJ R跡地駐車許可証を受け取る。
- ⑦ 万一の事故については、当協会では応急処置は行うが、以後の責任は負わない。
- ⑧ 災害時や台風、各種感染症拡大などにより、競技を中断または中止する場合がある。
- ⑨ 大会の開門時間 7 : 0 0

○応援可能エリアについて

バックスタンドの国旗掲揚塔の階段エリアとバック側の芝生席の上段（コンクリート舗装）のみとする。

●迷惑撮影防止の協力について

昨今、全国的に各競技会で女子選手の迷惑撮影（盗撮）が問題となり、選手が競技に集中できない状況が起きています。また、写真等を本人の許可なくSNS等にアップされるケースも見られます。

チーム関係者、応援・観戦される皆様には、選手が安心して競技に集中できるよう、次の点にご理解とご協力をお願い申し上げます。

- 1 撮影は、スマートフォン、タブレットに限定します。一眼レフカメラ、望遠レンズ、VTR カメラの使用はご遠慮ください。
- 2 撮影許可エリアは、○応援席エリアのみとなります。それ以外の場所での、撮影は一切禁止とします。